

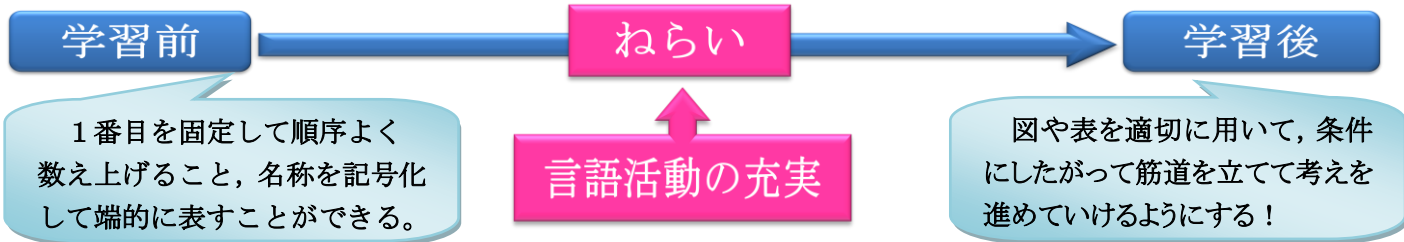
<テーマ>考えを伝え合うことで思考を深める取組（東松島市立大塩小学校）

【ねらいと特色】 6年「順序よく整理して調べよう」

自分の考えを書いたり、話したりして人に伝えることで、自分の考えたことが頭の中で整理され、深まっていくことがある。また、考えを伝え合うことを通して、集団の考えも深まっていく。

本事例においては、考えを伝え合うことを通して、個人の考えや集団の考え方を深める工夫として、ペアとクラス全体での伝え合いの場を取り入れた。

【実践の概要】



算数コーナー

- 類推的思考を働かせて自力解決
 - 前時の想起
 - 既習事項の活用（算数コーナー）



- ペア学習で伝え合い
 - 自分の考えの正しさの確認
 - 友達のよりよい考えの学び

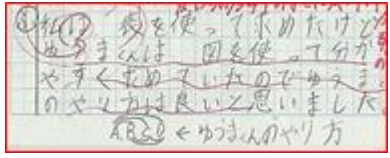
- クラス全体での伝え合い
 - 友達のよりよい考えを自分のものに！
 - 共通点、相違点、着想の共有化
 - ※ ペアで納得しない児童も納得！

C 私は樹形図を書いたのですが、K君の考えが、線の数で決まるので簡単だ。
 C 私は表を使って求めたけど、Jさんは図を使って分かりやすく求めていたのでよいと思いました。
 C I君と同じ樹形図で求めたのですが、K君の考えは、ABCDを線で結ぶだけだったので簡単だ。
 C K君の考えは、重なりを消さなくていいからわかりやすい。

- 適用問題で数理的処理のよさを実感
 - 友達のよりよい考えを使ってそのよさを実感！
 - 一般的な方法への気付きと新たな問題への発見へ！

T 明日の5チームでの親子バレー大会の試合数を考え、計画を立てましょう。
 T サーティワンのアイスのダブルの組み合わせは何通りあるのでしょうか。

【振り返り】から
 C 最初、やり方があまり分からなかったけど、みんなの考えを聞いてどうやればいいのか分かったからよかった。
 C 友達の意見を聞いて分かるようになったのでよかった。
 C 図を使って分かりやすく求めていたのでK君の考え方はよいと思いました。



C 5チームの場合は、Jさんの考え方をするとよりよく解決できた。
 C アイスの組み合わせは、Kくんの考え方で $30+29+28+27+\dots+2+1=465$
 C アイスの組み合わせは、Jさんの考え方で $(31 \times 31 - 31) \div 2 = 465$